

令和5年度 保育における自己評価 総合分析結果

分析者： 園長 吉岡敦志

評価対象保育士数： 15名

○ 評価（スコア）の読み方・活用方法

各保育士がそれぞれの設問に対して、以下の自己評価を行った。

- 5：大変良い（とてもできている）
- 4：良い（できている）
- 3：普通（どちらでもない）
- 2：少し検討する必要がある（一部できていない）
- 1：改善が必要である（全くできていない）

仮にスコアが3.5であった場合、自身の自己評価が5、4であれば、その設問に対して自身の評価は高く、3、2、1であれば評価が低いことを示しているが、スコアよりも自己評価が低いから知識や技術が劣っている、高いから優れているということではない。自身の自己評価が施設内において、どれぐらいの位置にいるのか？を示す客観的な指標として各スコアを活用していただければと考える。

○ 理念・基本方針

A ちどり保育園の理念、基本方針について（総合スコア：3.31）

- 1 当園の保育理念や保育目標をしっかりと理解できていますか？
スコア：
- 2 子どもの人権に十分配慮すると共に互いに尊重する心を育てるように配慮していますか？
スコア：
- 3 あなたは園児一人一人のありのままの姿を受け入れることが出来ていますか？
スコア：
- 4 適切ではない対応をしている職員の行為を目にした時、助言したり、立場によっては諭したりすることは出来ますか？
スコア：
- 5 当園における自分自身の役割や責任の範囲などを理解していますか？
スコア：
- 6 子どもに文化や生活習慣、考え方が多様であることを知らせ、それらを尊重する心を育てるように努めていますか？
スコア：
- 7 子どもの性差や個人差にも留意しながら、固定的な性別役割分業意識を植え付けることの無いように配慮していますか？
スコア：
- 8 子どもに身体的苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えたりすることが無いようにしていますか？
スコア：
- 9 個人情報の保護や守秘義務に関して理解していますか？
スコア：
- 10 職員会議など各種会議に参加し、その会議の内容について理解していますか？
スコア：

◇ 自由記述から得られた3つのポイント

◆ 保育理念や目標の理解と実践

初めは保育理念や目標を十分に理解できていなかったが、子どもとの関わりを通じて徐々に理解を深め、実践に移してきた。しかしながら、まだまだ課題も多く、自身の役割や責務を果たせていないと感じることもある。保育中の職員の行動が不適切と感じる場面もあったが、上司に報告したり、それとなく諭したりするなど適切な対応を心がけている。

◆ 自己評価と成長への取り組み

自己評価や成長への意欲が高く、自問自答しながら日々努力している。子ども一人ひとりの個性や考え方の違い、状況を尊重しつつ、クラス全体を運営する難しさを感じながら、日々適切な対応を模索している。また、多様性に配慮し、自身も学びながら成長していこうとしている。

◆ チーム内コミュニケーションと指導

チーム内のコミュニケーションを大切にし、助言や指導を行う姿勢がある。後輩に対して助言が行えるようになるなど、自己の成長を促すための努力も惜しまない。また、適切でない保育に対する指導や自己の経歴や職歴、立場を考慮した意見表明を心がけているが、まだ課題も多い。

○ 保育の内容

B-1 保育の内容（生命の保持）について（総合スコア：3.64）

- 1 発育や発達の状態、家庭での食事、睡眠などの状態について保護者から情報を得るようにしていますか？
スコア：
- 2 登園時、園児の健康観察（機嫌、顔色など）を行っていますか？
スコア：
- 3 保育中、園児の様子（機嫌や食欲など）を把握していますか？
スコア：
- 4 一人ひとりの園児の生理的欲求（食欲や睡眠など）が満たされるよう配慮していますか？
スコア：

B-2 保育の内容（情緒の安定）について（総合スコア：3.56）

- 1 登園時、園児の状況に応じて優しく声を掛けたり、促したりしていますか？
スコア：
- 2 園児が、いつでも安心して休息できる雰囲気づくりを心がけていますか？
スコア：
- 3 園児との温かなやり取りやスキンシップを心がけていますか？
スコア：
- 4 一人ひとりに分かりやすく温かな言葉で、おだやかに話しかけていますか？
スコア：
- 5 自分の気持ちをうまく表現できない園児の心情を汲み取ろうとしていますか？
スコア：

B-3 保育の内容（健康）について（総合スコア：3.43）

- 1 いろいろな遊びの中で、全身を使って体を動かすことができるよう配慮していますか？
スコア：
- 2 いろいろな遊びの中で、全身を使って体を動かすことができるよう配慮していますか？
スコア：
- 3 いろいろな活動に親しみ、保育士や友達と楽しんで遊ぶことができるよう工夫していますか？
スコア：
- 4 衣類の着脱や排泄などを自分でできるよう発達に応じて、丁寧に優しく接していますか？
スコア：
- 5 病気やアレルギーについて、確認・対応を行っていますか？
スコア：

B-4 保育の内容（人間関係）について（総合スコア：3.31）

- 1 いろいろな遊びや活動の中で、園児が自分なりに考えて行動できるよう配慮していますか？
スコア：
- 2 自分でできることは自分でしようとする意欲や姿勢を十分に見守っていますか？
スコア：
- 3 自分でできたという充実感や達成感を味わうことができるような活動を取り入れていますか？
スコア：
- 4 物事には良いことや悪いことがあることに気付いていくことができるよう援助していますか？
スコア：
- 5 異年齢の子どもの交流が行われていますか？
スコア：

B-5 保育の内容（環境）について（総合スコア：3.24）

- 1 全身を介して直接自然と触れ合う体験をする機会を設けていますか？
スコア：
- 2 自然に対する驚き、自然の美しさに感動する気持ちを抱かせるような援助をしていますか？
スコア：
- 3 いろいろなものに触れながら、その性質や仕組みに興味を持てるよう配慮していますか？
スコア：
- 4 園児の発達に適した玩具や遊具を用意し、好きな遊びができるようにしていますか？
スコア：
- 5 予め設定した保育だけでなく、自由に遊べる時間が確保されていますか？
スコア：

B-6 保育の内容（言葉）について（総合スコア：3.44）

- 1 園児の発達や理解力などに合わせた言葉を使うよう心がけていますか？
スコア：
- 2 表情や姿をよく観察し、その場に適した言葉がけをするよう心がけていますか？
スコア：
- 3 園児が見たり、考えたりしたことなどを、自分なりに言葉で表現しようとするよう支援していますか？
スコア：
- 4 園児が話しているときに、視線を合わせて、最後まで心に余裕をもって聞くよう心がけていますか？
スコア：
- 5 自ら挨拶しようとする機会や雰囲気を作るよう心がけていますか？
スコア：
- 6 園児の気持ちに寄り添いながら疑問や質問に答えたり、一緒に考えたりするよう心がけていますか？
スコア：
- 7 絵本の読み聞かせなどを通して、言葉への興味や関心を育てるよう心がけていますか？
スコア：

B-7 保育の内容（表現）について（総合スコア：3.18）

- 1 歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりして、表現の楽しさに気付くよう配慮していますか？
スコア：
- 2 園児が感じたことや考えたことなどを音や動きで表現できるよう工夫していますか？
スコア：
- 3 園児の表現を受けとめ、共感し、表現することの楽しさを味わえるよう配慮していますか？
スコア：
- 4 自然の素材に触れて楽しむ機会を多く取り入れていますか？
スコア：
- 5 道具の正しい使い方を一人一人丁寧に教えたり、見守ったりしていますか？
スコア：

B-8 保育の内容（全体的配慮事項）について（総合スコア：3.09）

- 1 一人ひとりの心身の発達や活動の実態を踏まえた保育を行うよう配慮していますか？
スコア：
- 2 一人ひとりのその時々気持ちを受けとめて保育を行うよう配慮していますか？
スコア：
- 3 一人ひとりが主体的に活動し、意欲をもって活動できるよう配慮していますか？
スコア：

◇ 自由記述から得られた3つのポイント

◆ 個々の成長への適応とゆとりの持ち方

子どもの成長に応じて関わる姿勢は持っているが、しばしば状況に焦りを感じることがあり、もっと自身の行動にゆとりを持つ必要があると認識している。また、子どもたちの発達の個人差がある中、保育内容の偏りにも注意し、職員間で連携を取りながら、バランスを保つ努力をしている。

◆ コミュニケーションと連携強化

保護者とのコミュニケーションを重視し、子どもの状況や興味・関心に合わせた保育を工夫することができている。また、複数担任での保育では連携やコミュニケーションを強化し、互いの意見を尊重しながら楽しさを子どもたちに伝える取り組みを行っている。

◆ 発達に合わせた活動と環境整備

子ども達の発達に合わせた活動や環境整備を考えることができているが、異年齢児の交流や子ども一人ひとりの声に対応することに課題を感じている。また、災害時の避難や玩具の選定についても改善の余地を見出している。

○ 各年齢の保育

C-1 乳児（0歳児）保育について（総合スコア：3.36）

- 1 一人ひとりの乳児の発育や発達の状態をよく観察したうえで、常に体の状態を細かく観察していますか？
スコア：
- 2 乳児のしぐさや声を介して発する欲求を察知し、タイミングよく応答していますか？
スコア：
- 3 乳児をあやしたり、抱いたりして、乳児が人に触れられて心地よいと感じる関わりをしていますか？
スコア：
- 4 離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人一人の子どもの状況に配慮して行っていますか？
スコア：
- 5 寝返りのできない乳児を寝かせる場合には安全に配慮し、呼吸と体位のチェックを行い、記録をしていますか？
スコア：
- 6 乳児を外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして健康増進を図るようにしていますか？
スコア：
- 7 絵本などを読み聞かせる際、優しい言葉使いに心がけ、自身もやりとりを楽しんでいますか？
スコア：

C-2 “1歳～2歳児”の保育について（総合スコア：3.33）

- 1 基本的な生活習慣の習得については、一人ひとりの子どもの発達過程に応じて行っていますか？
スコア：
- 2 楽しい雰囲気の中で、自分で食事をしようとする気持ちを大切にしていますか？
スコア：
- 3 ゆったりとした気持ちで自分から便器に座ったり排泄したりできるよう配慮していますか？
スコア：
- 4 衣類の着脱にあたって、丁寧にやり方を教え、自分でしようとする気持ちを尊重していますか？
スコア：
- 5 子どもの意欲や自分でやりたいという気持ちを尊重しながら、適切な援助を行っていますか？
スコア：
- 6 子どもの「これなに？」「どうして？」などの問いかけに、忙しい時でも答えようとしていますか？
スコア：
- 7 「おや何だろう？」「これで遊ぼう」と好奇心や興味を示す保育環境を用意する心配りをしていますか？
スコア：
- 8 「いやだ」という子どもの内面に配慮しながら、その子の気持ちを肯定的な方向へ向けるようにしていますか？
スコア：

C-3 “3歳以上児”の保育について（総合スコア：3.20）

- 1 社会生活に必要な習慣や態度を身に付け、適切な行動を選択できるよう配慮していますか？
スコア：
- 2 決まりやルールがあることの大切さに気づき、自ら判断して行動できるよう配慮していますか？
スコア：
- 3 身近な人と親しみ、関わりを深め、一緒に活動する楽しさを味わったり、信頼関係を構築したりしていますか？
スコア：
- 4 身近な環境・事象に楽しんだり、考えたりして、物の性質や数量、文字などに対する感覚を育てていますか？
スコア：
- 5 経験したり、考えたりしたことなどを、自分なりの言葉で表現する力を養おうとしていますか？
スコア：
- 6 相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育てようとしていますか？
スコア：
- 7 感じたことや想像したことなどを表現できるよう、様々な環境の設定に留意していますか？
スコア：
- 8 歌を歌ったり、簡単なリズム楽器を使ったりして、音楽を楽しむ機会を設けていますか？
スコア：
- 9 かいたり、つくったりすることを楽しみ、遊びに使ったり、飾ったりする機会を設けていますか？
スコア：
- 10 ちどり保育園の保育が小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながることに留意していますか？
スコア：

C-4 配慮の必要のある園児の保育について（総合スコア：3.41）

- 1 配慮の必要な園児がいる（要配慮認定）場合、その子どもの特性に合わせた個別支援のための計画を立てていますか？
スコア：
- 2 配慮が必要な園児がいる場合、その保育に必要な知識を得るよう努めていますか？
スコア：
- 3 配慮の必要な園児がいる場合、その保育環境を整え、保育内容や方法に配慮していますか？
スコア：
- 4 医療機関や専門機関から相談や援助を必要に応じて受けていますか？
スコア：
- 5 配慮が必要な園児の保護者が、様々な苦しみ、悩みを抱えていることを理解し、配慮していますか？
スコア：
- 6 配慮が必要な園児の保護者に対して、保護者自身が方向性を決めていけるように支援していますか？
スコア：
- 7 配慮が必要な園児にふさわしい環境などを整えられるよう努力していますか？
スコア：

☆ 自由記述から得られた3つのポイント

◆ 子どもの特性や個性への対応

個々の子どもの特性や発達段階を理解し、それに合わせた保育や対応を心がけている。ただし、子どもの反応や気持ちに寄り添うことに課題を感じ、他の職員や上司との連携や助言を活用している。

◆ 生活習慣の習得やルールへの理解

子どもの生活習慣やルールへの適応に苦労することがあり、担任間で話し合ったり上司に相談したりしながら解決を模索している。また、子どもの「いやだ」という気持ちに対する適切な対応にも取り組んでいるが、その対応ややり取りを行う中での反省もある。

◆ 発達段階に応じた援助や関わり方

子どもの発達段階に合わせた援助や関わり方を心がけているが、時に業務の忙しさや余裕のなさから子どもとの関わりが不足しているのでは感じたり、自身の指導に疑問を感じたりするなど振り返ることもある。また、子どもの気持ちや意見を理解し、個々に寄り添った対応を迅速に行うことに努めている。

○ 保育の計画及び評価

D 保育の計画及び評価について（総合スコア：3.46）

- 1 全体的な計画を理解していますか？ スコア：
- 2 指導計画を作成する際、全体的な計画に基づいて作成していますか？ スコア：
- 3 指導計画を作成する際、長期的な指導計画と短期的な指導計画を作成していますか？ スコア：
- 4 指導計画を作成する際、一人ひとりの園児の状態を踏まえ、個別的に作成していますか？ スコア：
- 5 指導計画に発達過程などを見通した具体的な「ねらい」と「内容」を設定していますか？ スコア：
- 6 指導計画に園児の活動の展開に合わせた援助の仕方が具体的に書き込まれていますか？ スコア：
- 7 園児の発達、興味、関心に基づいて指導計画を見直し、次年度の指導計画の作成に生かしていますか？ スコア：
- 8 クラス内の連携、園全体の連携を意識して、具体的な行動をとっていますか？ スコア：
- 9 自身の保育を振り返り、反省や評価を行い、次の指導計画の作成に生かしていますか？ スコア：

◇ 自由記述から得られた3つのポイント

◆ 計画の立案と実行

見通しを持ち、計画を立てて実行しているが、年齢に応じた経験、体験の提供が難しい側面も認識している。この点において、時間のマネジメントに課題を見出している。

◆ 指導計画の作成と連携

指導計画の作成は、全体的な計画や年間指導計画、月案、子どもの姿、反省評価を踏まえながら、クラス内で連携して行っている。ただし、園全体の連携については意識が足りない点もあると感じている。

◆ 計画の評価と振り返り

計画の作成と評価において、クラス内での連携を重視し、また先輩職員からのアドバイスを受けながら改善に取り組んでいる。振り返りや見直しを行いながら、次年度に向けての子どもたちの成長を促しながら、職員自身の成長も目指している。

○ 健康及び安全

E-1 健康及び安全（健康面）について（総合スコア：3.35）

- 1 日々の健康状態を把握し、園児一人ひとりの保育に生かしていますか？
スコア：
- 2 健康診断の結果などから、園児の発育状況を把握し、一人ひとりの保育に生かしていますか？
スコア：
- 3 園児の健康診断の結果などを、他の職員と共有していますか？
スコア：
- 4 感染症に対する保育園の方針などを理解していますか？
スコア：
- 5 感染症に関する知識を持ち、その症状や流行時期などを把握していますか？
スコア：
- 6 園児が十分に睡眠をとるなど健康な生活リズムを身につけるように保護者への啓発に努めていますか？
スコア：
- 7 園児の予防接種歴や感染症の罹患歴を把握していますか？
スコア：
- 8 感染症が疑われる場合、他の園児との接触を配慮していますか？
スコア：
- 9 保護者から与薬依頼があった場合、与薬の対応方法を理解していますか？
スコア：
- 10 慢性疾患を持つ園児が在籍している場合、その保育に必要な知識を得るよう努めていますか？
スコア：
- 11 午睡中、園児の顔色や呼吸の状態をきめ細かく観察、チェックしていますか？
スコア：

E-2 健康及び安全（環境・衛生管理）について（総合スコア：3.62）

- 1 衛生管理に対する保育園の方針などを理解していますか？
スコア：
- 2 保育室の換気や温度・湿度に配慮して保育していますか？
スコア：
- 3 園児との温かなやり取りやスキンシップを心がけていますか？
スコア：
- 4 保育に従事する者として、服装や身支度に配慮し、自らの健康と清潔を常に心がけていますか？
スコア：
- 5 園児が使用する玩具などを適宜消毒し、常に清潔を保つようにしていますか？
スコア：
- 6 おむつの交換や嘔吐物などの処理の際、手洗いや使い捨て手袋の使用など、衛生面に配慮していますか？
スコア：

E-3 健康及び安全（事故防止及び安全管理）について（総合スコア：3.04）

- 1 事故防止や安全管理に対する園の方針などを理解していますか？
スコア：
- 2 園内の設備、玩具、用具などを定期的に点検していますか？
スコア：
- 3 日常的に利用する散歩経路や公園などの異常や危険性を定期的に点検していますか？
スコア：
- 4 事故が発生した場合の対応方法を理解していますか？
スコア：
- 5 乳児（0歳児）に起こりやすい事故やその特徴を把握していますか？
スコア：
- 6 1～2歳児に起こりやすい事故やその特徴を把握していますか？
スコア：
- 7 3歳以上児に起こりやすい事故やその特徴を把握していますか？
スコア：
- 8 災害に対する園の方針などを理解していますか？
スコア：
- 9 災害が発生した場合の対応方法を理解していますか？
スコア：

E-3 健康及び安全（食育）について（総合スコア：3.45）

- 1 食事が保育の内容の一環であり、食育として位置づけられていることを理解していますか？
スコア：
- 2 園児が落ち着いて給食やおやつを楽しめるよう配慮していますか？
スコア：
- 3 保育士自身が感謝の気持ちを持って食事をするよう努めていますか？
スコア：
- 4 園児同士が会話をするなど、楽しんで食べることができる雰囲気づくりに配慮していますか？
スコア：
- 5 食材や調理をする人への感謝の気持ちが育つよう配慮していますか？
スコア：
- 6 食べ具合などを、必要に応じて保護者に伝えていますか？
スコア：

☆ 自由記述から得られた3つのポイント

◆ 健康への配慮と安全管理

個々の生活リズムや体調に配慮し、適切な対応を心がけている。玩具の安全性の確認や給食時等の食材の説明を通じて、子どもたちに対して健康や安全への理解を促している。

◆ 感染症への対応と予防

感染症に関する知識不足を認識し、積極的に勉強し、研修を受ける意識を持っている。また、園児の予防接種歴や感染症の罹患歴についての記憶の不足を認識し、これらの情報に対する意識向上を目指している。

◆ 安全意識の向上と災害対策

室内の保育環境や危機管理に関する問い合わせや事例、各種報告などに対し、重要事項説明書や危機管理マニュアルを参照し、適切な対応を心がけている。しかし、安全面や災害対策においては、まだまだ自身の理解不足や不安を感じており、より深い理解と対策の強化を求めている。

○ 保護者支援

F 保護者支援について（総合スコア：3.22）

- 1 登降園の際など、保護者と適宜、言葉を交わしていますか？ スコア：
- 2 会話や連絡帳を活用して、保育の内容や様子などを保護者へ伝えていますか？ スコア：
- 3 保護者との交流の中で、園児への愛情と成長を喜ぶ気持ちを保護者と共有できるよう努めていますか？ スコア：
- 4 子育ての悩みなどを安心して話せる存在となれるよう努めていますか？ スコア：
- 5 場合によっては、保護者と時間を調整して面談を設けるよう努めていますか？ スコア：
- 6 保護者の園児に対する虐待の早期発見に努めていますか？ スコア：
- 7 保護者に不適切な養育や虐待などが疑われる場合の対応について理解していますか？ スコア：

☆ 自由記述から得られた3つのポイント

◆ 保護者とのコミュニケーション

日常的な会話や面談を通じて、子どもの成長や発達について喜びを共有し、保護者との信頼関係を築いている。しかし、保育士が伝えたいことが上手く保護者に伝わらなかったり、適切な表現方法に迷ったりすることも多いので、言葉選びや伝え方の難しさを感じながらも、書籍を活用して自己啓発を図っている。

◆ 虐待や不適切な養育への対応

保護者とのコミュニケーションを通じて、子どもの様子や家庭での悩みを共有し、不適切な養育や虐待の早期発見に努め、更なる知識等の向上に努めている。しかし、保護者が困難な状況を打ち明けにくい場合もあり、伝え方に悩むこともある。

◆ 保護者支援の向上

登降園時など、何気ない会話をはじめとした対面でのコミュニケーションや連絡帳のやり取りをきっかけに、保護者との関わりが増えたことで、子どもの成長や日々の様子を伝え、喜びを共有している。また、保護者の状況や性格を踏まえながら、適切なアドバイスや関わり方を模索し、信頼関係を築いていくことに努めている。

○ 職員の資質向上

G 職員の資質向上について（総合スコア：3.03）

- 1 自身の人間性や倫理観が園児に、保育に影響を与えることを自覚していますか？
スコア：
- 2 園内で行われる研修や会議に積極的に参加していますか？
スコア：
- 3 園外で行われる研修に自発的に参加していますか？
スコア：
- 4 自己評価などで課題を見つけ、その課題の解決に取り組んでいますか？
スコア：
- 5 保育に関する専門書や関係書を読むなどして、保育に関する知識を習得するよう努めていますか？
スコア：
- 6 自身の保育について、上司や同僚から意見や指導があった場合、感情的にならず謙虚に受け止められますか？
スコア：
- 7 職員会議などで決定したことが自身の意見と違うときも、それに従って協調性を保ちながら協力していますか？
スコア：
- 8 保育園の自己評価結果を公表するよう努めなければならないとされていることを理解していますか？
スコア：

◇ 自由記述から得られた3つのポイント

- ◆ 研修への積極的な参加
参加した研修やオンライン講座は限られていたが、自己評価や周囲からのフィードバックを元に課題を見つけ、その課題解決に向けた研修を受講する意欲が高まっている。今後は幅広いジャンルの研修に積極的に参加し、自己研鑽を図りたいと考えている。
- ◆ 感情的な対応の改善
感情的になりやすい傾向があり、特に自身の考えに否定的な意見に対する反応に課題を感じているが、一人ひとり冷静な対応を心掛け、アドバイスや意見を受け入れる姿勢を強化し、より建設的なコミュニケーションができるよう日々研鑽している。
- ◆ 自己評価と学びの促進
自己評価や振り返りを通じて、自己の保育スキルや資質向上に努めている。研修への積極的な参加やさまざまなジャンルの知識習得、冷静な受け止め方の向上など、自己成長に向けた努力を意欲的に続けている。また、自発的な研修会へ参加する機会が乏しいと感じているため、その点に対する改善の意識が高い。